

2017 年 2 月 16 日

受験生各位  
関係各位

2017 年度一般入試（前期）における試験問題の取り扱いについて

大阪経済大学 入試部

一般入試（前期）の A 方式（1 月 26 日・27 日・28 日実施）及び B 方式（2 月 5 日・6 日実施）において下記日程、科目の設問が不適切であると判明いたしました。受験生ならびに関係各位に対応をお知らせするとともに、お詫び申し上げます。なお、合否判定前であったため、合否判定には影響ありません。

記

① 1 月 26 日実施 一般入試・前期（A 方式）「現代社会」

第 2 問 問 15 34

選択肢③ 2014 年に実施された衆議院議員総選挙では東京と島根の選挙区において最大で 2.13 倍の一票の格差があったため、法の下での平等に反する違憲状態であると最高裁判所が判断した。

正解の選択肢としていた上記選択肢の記述に間違いのあることが判明したため、当該設問について全員加点としました。

② 1 月 27 日実施 一般入試・前期（A 方式）「世界史」

第 2 問 問 4 27

選択肢① サファヴィー朝を破った。

選択肢③ モハーチの戦いに勝利した。

いずれの選択肢も正解であったため、①、③とも正解として採点しました。

③ 1 月 27 日実施 一般入試・前期（A 方式）「現代社会」

第 2 問 問 7 下線部(オ)に関して、自衛隊について、最高裁判所は昭和 57 年の長沼ナイキ基地訴訟事件でその合憲性をどのように判断したか。最も適切なものを以下から選べ。 24

上記問題文の記述に間違いのあることが判明したため、当該設問について全員加点としました。

④ 1月28日実施 一般入試・前期（A方式）「世界史」

第2問 問2 下線部(イ)のうち、ソ連が宣戦した国家として、最も適切なものを以下から選べ。 24

選択肢① フィンランド

選択肢② スペイン

選択肢③ スイス

選択肢④ トルコ

いずれの選択肢も正解にあたらないことが判明したため、当該設問について全員加点としました。

⑤ 2月5日実施 一般入試・前期（B方式）「英語」

第2問 20 Someone is knocking on the door. Go and (     ) who it is.

選択肢② look

選択肢③ see

いずれの選択肢も正解であったため、②、③とも正解として採点しました。

以上